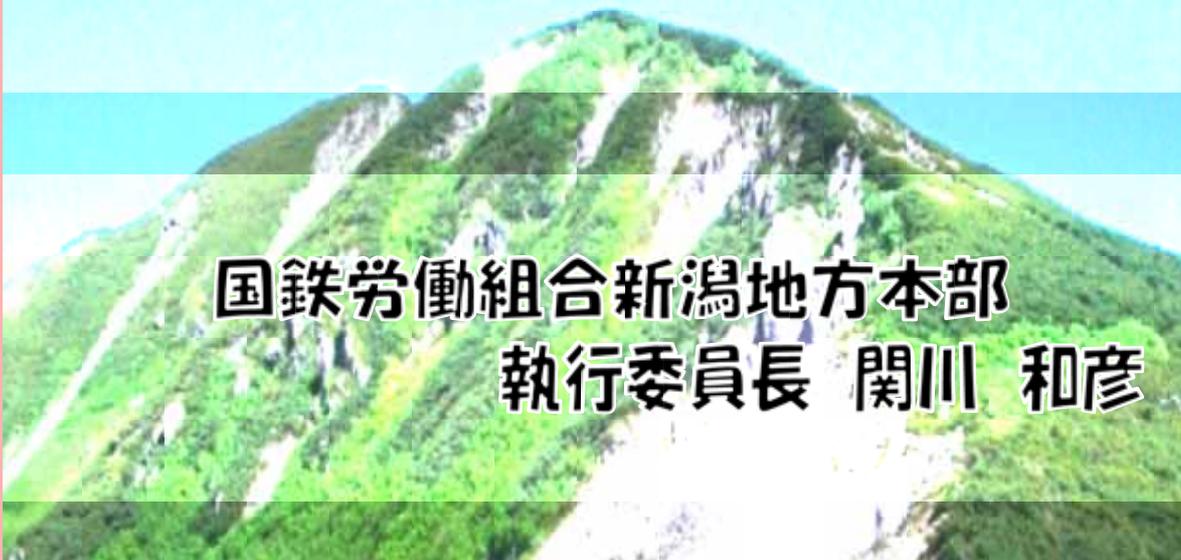


# 闘春



国鉄労働組合新潟地方本部  
執行委員長 関川 和彦

NO. 713  
発行  
11・1月1日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
関川 和彦  
編集責任者  
教 宣 部

明けましておめでとうございます。

昨年は、JR不採用問題の政治解決がなされ、24年の長い闘いにひとつの区切りをつけることができました。今年は、残された雇用の課題に全力を傾け、完全解決を勝ち取る年です。

また、昨年は旧下越支部の跡地に地方本部事務所を新築移転することができました。皆様のご協力・ご奮闘に厚く御礼を申し上げます。

これを契機として、組織の強化・拡大、安全・安定輸送の確立、労働条件の改善等をはじめとする諸課題の解決に向け、一層奮闘しようではありませんか。

最後に、組合員の皆様のさらなるご発展とご健勝を願い、新年の挨拶いたします。



組織強化・拡大に向けて  
がんばりましょう

2010年 12月25日

国鉄労働組合 新潟地方本部

連絡先 0250(24)8336



年を迎えます。  
改めて亡くなられた方々  
のご冥福をお祈り申し上げ  
ます。  
私たち国鉄労働組合は事  
故から5年目にあたりこの  
ような悲惨な事故を二度と  
繰り返してはならないと固  
く決意しています。



2005年12月25日、羽  
越本線砂越駅より北余目駅間  
において「いなほ14号」脱  
線・転覆事故から今日で5

今日で5年目



# 安全はすべてに優先する

## 羽越本線

国鉄労働組合  
新潟地方本部

私たちの基本的な考え方は、交通運輸事業の使命は「人と物を安全・確実に輸送する」ことであり、「安全はすべてに優先する」という立場です。

事故が発生してから「運が悪かった、仕方なかった」では済まされません。「機械やシステムは注意を喚起せず、劣化が進行する」「国の基準は緩和ではなく、強化すべき」という視点で輸送の安全を守るためにゆとりある労働環境をめざして「安全総点検運動」を取り組んでいきます。

私たちは、安心して乗れる利用しやすい鉄道をめざしています。皆さんのご意見・ご要望をお寄せください。

人と物を  
安全・確実に  
輸送する



# 駅頭宣伝行動の展開

## 「いなほ」脱線から5年

12月25日、17時30分より新潟駅頭で宣伝行動が展開されました。この日は、羽越本線・「特急いなほ」脱線・転覆事故が発生した日です。今年には5年目になります。

当日は、冬型が強まり、吹雪が舞う中の宣伝行動でした。各JRの線区は、運休や遅れが発生し当時を思わせる天候でした。

安全・安定輸送の確立、安全はすべてに優先する～など訴え、チラシ配布を行いました。当日は少数での参加でしたが、私たちは、「いなほ」の事故を風化させないために毎年、宣伝行動を展開していきます。



# 編集後記

明けましておめでとございます。今年、「うさぎ年」ですね。飛躍の年にしていきたいです。地方本部事務所開きは、4日です。多くの組合員・退職者組合の方々に来ていただきたいと思っています。

今年は、どんな年にしていきたいですか？健康が一番でしょうか？それとも、趣味・スポーツなど新しいことに挑戦しますか？

